



# 橋戸

令和6年4月8日  
学校だより 第1号  
練馬区立橋戸小学校  
校長 青木 俊哉

## 「楽しい学校」をめざして

校長 青木 俊哉

お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

マスクの義務のない“かつての日常”が戻り、1年が経とうとしています。学校も地域も、徐々に活動や取組が復活し、新たな取組も始まる…そんな1年を過ごしてまいりました。新たな1年も、学校と家庭・地域が手を携え、子供たちのために力を尽くす、そんな日々を過ごせますよう願っております。

さて、本日令和6年度の始業式と入学式を行いました。新入生40名を迎え、12学級283名、7年ぶりに全学年2学級ずつでのスタートとなります。入学してきた新1年生はもちろんのこと、進級してクラスや担任の先生が変わった子供にとっても、新しい友達や先生との出会いがありました。程よい緊張感と新学年への意欲を土台に、明日からの学校生活に臨んでほしいと思います。

今年度、『学校の目指す姿』として、以下の3点を掲げます。

- ・「自立」「協働」「主体性」を重点に取り組み、「学校は楽しいところ」を実現する。
- ・夢や願いの実現に向け、子供たちの努力と挑戦を支える。
- ・一人一人に、自立の基礎となる「生き抜く力」を付ける。

本来、「学校は楽しいところ」です。「楽しいところ」であるべきです。

もちろん、面倒くさいなあ…嫌だなあ…気が向かないんだけど…ということもあるでしょう。それでも、気持ちを奮い立たせ、学校に来て友達や先生方と関わり、学び、遊び、過ごす中で、楽しさを味わってほしい、きっと楽しさを見出していける、私はそう信じています。難しいことや一見楽しくなさそうなことも、学ばせなければいけない場面はありますが、それでも集団で学ぶことを楽しめるよう、私たちも知恵を絞り、全教職員の力を集結し、全力で取り組みます。“一人一人を大切に育てること”とは、“一人一人の子供が「学校を楽しいところ」と実感できること”と考えます。毎日、学校での活動や学校で過ごす時間を楽しみに子供たちが学校へ通うことは、保護者の皆様にとっての楽しさとなり、私たち教職員にとっても楽しさと手応えを生むはずです。そんな好循環が生まれることを願って、今年度のスタートにしたいと考えています。1年経過した来年3月末に、「よい年だった」「楽しい一年だった」と振り返ることができるよう祈っています。

そのためには、保護者の皆様の力、地域の皆様の力、どちらも必要です。改めて、家庭・地域と学校が連携し、子供たちの健やかな成長に向け、協力して取り組めるよう、よろしく願います。引き続き、“オール橋戸”の旗頭を下ろすことなく連携を強め、それぞれの良さを発揮し、進めてまいりましょう！